



Cloud**CIRCUS**

3DA利用時の注意点

3DAに不向きな対象物について

3DAに不向きな対象物の条件①

- ・対象物が以下の条件に当てはまる場合、
3DAでのモデル作成には向いておりません

【詳細条件】

- ・表面が単色で特徴がない
→色の違いなどを特徴としてシステムが判断する為
単色のものはなるべく避けて頂ければと存じます。



Good



Bad

3DAに不向きな対象物の条件②

- ・対象物が以下の条件に当てはまる場合、
3DAでのモデル作成には向いておりません

【詳細条件】

- ・光を強く反射してしまう(金属類など)
→光の反射によりシステムが正確な形状を
把握しづらくなりますので、
なるべくご利用を避けて頂ければと存じます。



Good



Bad

3DAに不向きな対象物の条件③

- ・対象物が以下の条件に当てはまる場合、
3DAでのモデル作成には向いておりません

【詳細条件】

- ・透明な素材(ガラス、透明プラスチックなど)
→背景と同様に色見が常に変わってしまうため、
システムが正確な形状を把握できません。
ご利用を避けて頂ければと存じます。



Good



Bad

3DAに不向きな対象物の条件④

- ・対象物が以下の条件に当てはまる場合、
3DAでのモデル作成には向いておりません

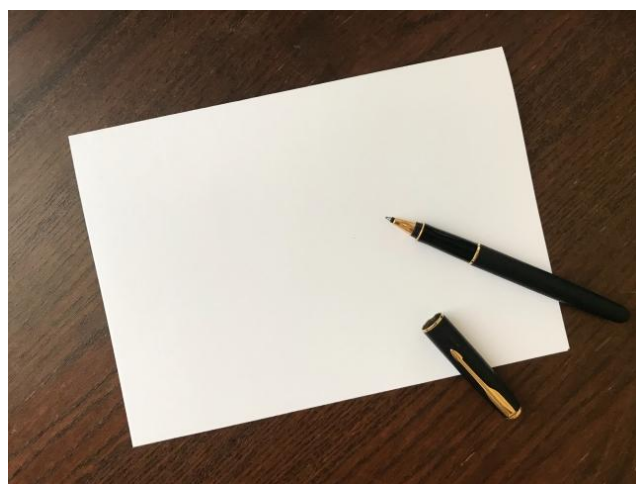
【詳細条件】

- ・厚みがない(紙、葉、糸など)

→厚みが有る物体を作成することを前提に
システムが作成されている為、平面的な物体は
ご利用を避けて頂ければと存じます。



Good



Bad

コンテンツ作成時の注意点

素材画像撮影時の注意点

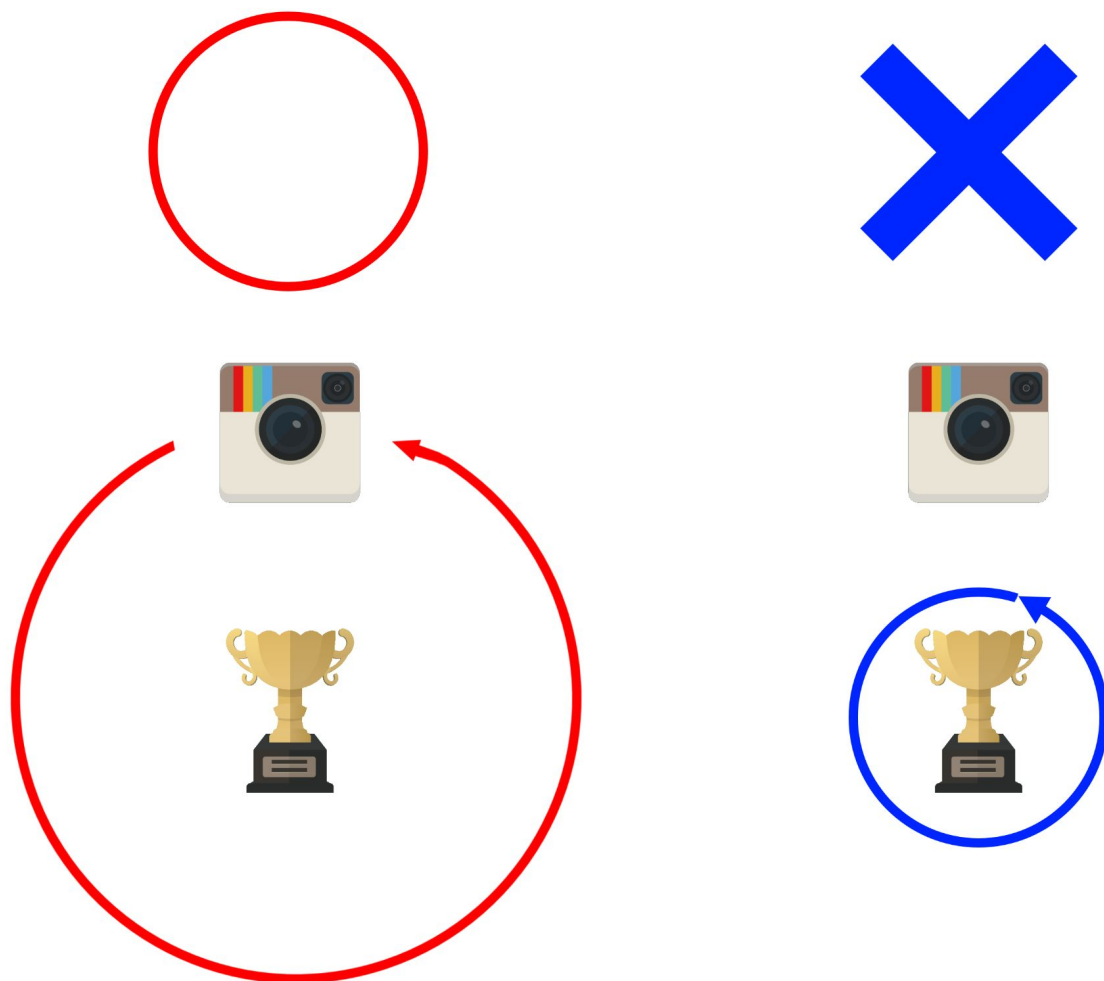
- ・対象物の周りを撮影者が回るようにして撮影して下さい

→システムにて画像を読み取る際、

背景も考慮してモデルデータを作成するため、

対象物を動かすのではなく

撮影者が周囲を回って撮影してください。

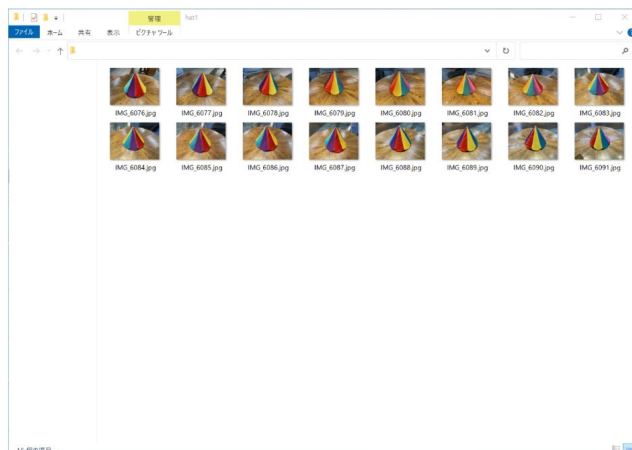
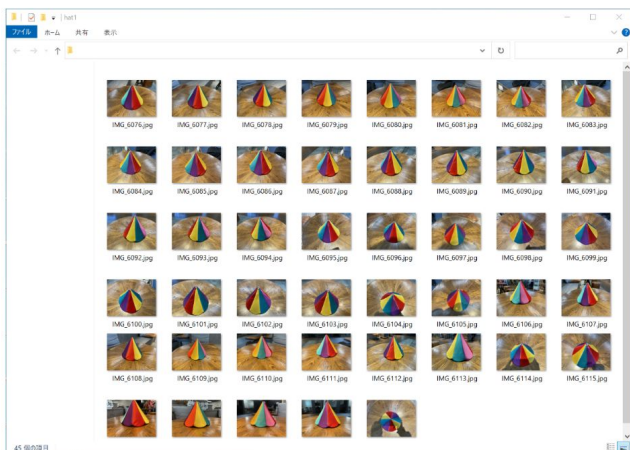
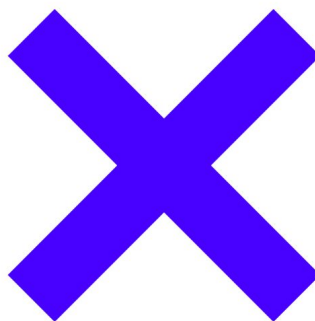
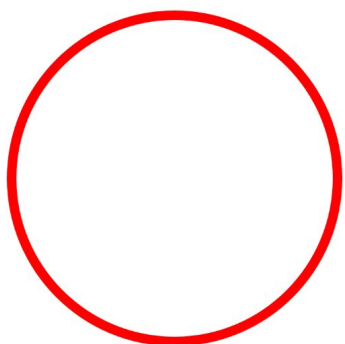


モデルデータ作成時の画像枚数について

・作成時の画像は「20枚以上」を目安にご用意ください。

→20枚以上用意していただいた場合でも、
きれいにモデル作成ができない場合がございますが、
その場合、より多くの枚数の画像をご用意ください。

※3DAでは「40枚以上」を推奨しております。



- ・素材の「.jpg」ファイル以外のファイルが混入しないようご注意ください

→「.jpg」以外の拡張子のファイルが混入している場合、モデル作成が正常に行えなくなりますので、Zipファイル内には不要なファイルを混入しないようご注意ください。